

## 令和元年度事業報告書

自 平成 31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

東京都千代田区丸の内二丁目3番2号

日本郵船健康保険組合

## 第1 事業の概要

### 【一般概況】

令和元年（2019年）の世界経済は、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱の不透明さなどもあり、高成長であった2018年から一転し全体として成長率の低下が鮮明となりました。先進国では特にユーロ圏が輸出の伸びの鈍化の影響を受けて低成長となり、また新興国では中国の成長鈍化に加え、NIESやASEAN5か国、インドでも減速基調が続いており、2018年対比での成長率の伸びは世界的に軒並み低下しました。

米国経済は、トランプ政権による対中制裁強化を受けた貿易摩擦の激化により製造業を中心に業況は悪化しました。設備投資や輸出が不振となる一方で、良好な労働市場を背景とした底堅い個人消費が景気を下支えする環境が続きました。一方、ユーロ経済圏は、英国の合意なきEU離脱懸念や米中貿易摩擦を背景に輸出が減少し、自動車や鉄鋼・アルミなどの主要製造業が業績不振に陥ったことで、前年比の成長率は低下しました。

中国経済は、米中摩擦を受けて輸出が減速し、将来不安の高まりが民間固定資産投資や家計の消費を押し下げたことで、成長率の低下傾向が続きました。こうした中、中国政府はインフラ整備の財源となる地方債の使用範囲を拡大する政策や、中銀による預金準備率引き下げを行うことで景気の下支えを図りました。

その他のアジア経済では、世界経済の減速から輸出を中心に鈍化し、輸出依存度の高いNIESの成長率は低下しました。インドはエルニーニョ現象の発生に伴う干ばつや長雨による水害で農家世帯の所得が減少し、個人消費が抑制されたこともあり、成長率が大きく低下しました。

日本国内では、世界経済の減速や米中貿易摩擦の影響を受け、特に前半は輸出が低迷しました。民間需要については、設備投資が底堅く推移したものの、個人消費の伸びの弱さから力強さを欠く展開になりました。なお、消費増税に伴う駆け込み、及びその反動減は今回も確認されましたが、軽減税率やポイント還元などの政府の各種対策もあり、その影響は前回（2014年）よりは小さく収まりました。

ところが、年が明け2020年に入ると新型コロナウイルスの世界的な規模での蔓延（パンデミック）により、経済活動や人々の生活状況が激変しました。当初、中国を中心としたアジア諸国での影響が懸念されていましたが、その後、急速に欧州・米国に拡大し、更には中南米諸国やアフリカでも猛威を振るっており、今なお、収まる気配が見えず、世界各国の人々を不安に陥れ、経済活動にも測り知れないダメージを与え続けています。

こうした中、令和元年度の健保組合を取り巻く環境は依然として厳しいものとなりました。健保連集計では、全1,389健康保険組合の98.2%にあたる1,364組合の予算状況を全組合ベースに引き伸ばして集計した令和2年度予算の経常収支差引額は2,316億円の赤字（H20年の高齢者医療制度創設以降予算ベースにて13年連続の赤字）となり、赤字組合数は全組合の6割超の916組合となりました。

赤字予算額は前年度予算（▲985億円）に比べ1,331億円拡大し、被保険者一人当たりの赤字額は、13,996円となります。赤字幅拡大の要因は、収入面においては、被保険者数の前年度比約18万人（1.1%）の増加により保険料収入が1,079億円（1.3%）増加したものの、支出面では、保険給付費が1,277億円（3.0%）、拠出金が886億円（2.6%）それぞれ増加した事に因ります。

なお、協会けんぽの平均保険料率10%を超える健保組合数は、302組合（回答組合の22.1%）となっています。

このような環境下、当健保組合では、増加を続ける拠出金への対応を行うため、平成29年度より保険料率を0.8%引き上げ6.0%としました。また、医療費の適正化及び保険者機能強化の取組み並びに保健事業の改善を図り、①「データヘルス計画」の実施、②特定健診・特定保健指導の受診率向上へ向けた取組、③被扶養者の検認、④個人情報取扱い外部委託業者に対する「共同監査」への参加、⑤健保組合ホームページのリニューアルなどを行いました。

### 【決算概況】

(令和元年度収入支出決算概要表 参照)

保険料収入は、主に被保険者数(年平均)の21名の増加(1,460名 → 1,481名)により、前年度比約20百万円(2.3%)増の901百万円となりました。前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等の納付金合計は前年の507百万円に比して約161百万円の負担減となる346百万円となり、これに法定給付費329百万円を加算した「義務的経費」は675百万円となりました。これは保険料収入の約74.9%にあたる金額であり、その結果、経常収支差引額は116百万円の黒字となりました。

令和元年度における一般勘定収入支出決算は、収入総額938,191千円、支出総額815,309千円、収支差引額122,882千円の黒字となりました。

介護勘定収入支出決算は、収入総額98,072千円、支出総額85,943千円、収支差引額12,129千円の黒字となりました。

#### [一般勘定]

収入総額	938,191 千円	(内 経常収入	906,000 千円)
支出総額	815,309 千円	(内 経常支出	790,184 千円)
収支差引額	122,882 千円	(内 経常収支差引額	115,816 千円)

#### [介護勘定]

収入総額	98,072 千円
支出総額	85,943 千円
収支差引額	12,129 千円

一般勘定の令和元年度予算及び平成30年度年度決算との比較は以下の通り。

(別添 組合会資料G-1 参照)

(千円)

	令和元年度	令和元年度	増減		平成30年度	増減	
	決算	予算			決算		
収入	938,191	917,641	20,550	2.2%	967,359	▲ 29,168	-3.0%
支出	815,309	917,641	▲ 102,332	-11.2%	948,638	▲ 133,329	-14.1%
収支差引額	122,882	0	122,882		18,721	104,161	556.4%

## 1. 適用の状況

### 1) 事業所数

事業主数 1 事業所数 2

### 2) 被保険者数・被扶養者数の状況

	男性	女性	合計	前年度比
年間平均被保険者数	1,166 人	315 人	1,481 人	+21 人
年度末被保険者数	1,163 人	308 人	1,471 人	+19 人
年度末被扶養者数	571 人	1,181 人	1,752 人	+21 人
扶 養 率			1.19 人	0 人

### 3) 平均標準報酬月額(1人当り)

令和元年度決算	令和元年度予算	増減	平成30年度決算	増減
871,140 円	874,167 円	▲ 3,027 円 ( -0.3%)	872,902 円	▲ 1,762 円 ( -0.2%)

### 4) 保険料率は、60/1000（事業主 45/1000、被保険者 15/1000）で変わらず。

\*一般保険料率は 58.45/1,000 から 58.37/1,000、調整保険料率は 1.55/1,000 から 1.63/1,000 に変更。

## 2. 収入支出状況

### 1) 収入の部

#### (1) 保険料

900,624 千円。前年度より 20,315 千円 (2.3%) の増となった。対予算(881,545 千円)比 19,079 千円 (2.2%) 増。

平均被保険者数：H30 年度：1,460 人→R01 年度：1,481 人 (21 人増)

平均標準報酬月額：H30 年度：873 千円→R01 年度：871 千円 (2 千円減)

#### (2) 国庫負担金収入

事務費に対する国庫補助金で、年間 200 千円、事務費の 0.5% に相当。

#### (3) 調整保険料

健保連が実施する共同事業のための拠出金に充てるもので、25,241 千円となった。前年度より 1,792 千円 (7.6%) 増。

#### (4) 繰入金

本年度は繰入未実施。

#### (5) 国庫補助金収入

特定健康診査・保健指導補助金での収入にて、562 千円となった。前年度は高齢者医療支援金等負担金助成事業費もあり、前年度比 12,576 千円の減。

#### (6) 財政調整事業交付金

高額医療費が発生した組合に対し交付されるもので、前年度より 1,237 千円減の 4,701 千円となった。

(7) 雑収入：「その他の施設利用料」及び「補助金等追加収入」が主。  
前年度より 2,534 千円（58.5%）増の 6,863 千円となった。

## 2) 支出の部

### (1) 事務所費

健保組合事務局の運営に関わる諸経費。前年度より1,300千円(3.4%)増の39,455千円となった。

	令和元年度決算	平成30年度決算	増減	
1. 棒給	22,939 千円	20,395 千円	2,544 千円	12.5%
2. 緒給	4,732 千円	6,199 千円	-1,467 千円	-23.7%
3. 需要費	11,747 千円	11,458 千円	289 千円	2.5%
4. 雑費	37 千円	103 千円	-66 千円	-64.1%
合 計	39,455 千円	38,155 千円	1,300 千円	3.4%

### (2) 保険給付費（P.9 第4 保険給付の概要 ご参照）

前年度（324,351千円）より23,290千円（7.2%）増の総額347,641千円、対予算比25,313千円（6.8%）減となった。保険料収入に対する保険給付費の割合は38.6%となる。

被保険者1人当りの保険給付費は、(H24) 250,125円、(H25) 255,677円、(H26) 241,226円、(H27) 241,583円、(H28) 270,056円、(H29) 219,233円、(H30) 222,158円、(R01) 234,734円となっている。

### (3) 納付金

納付金の内訳は以下の通り。

	令和元年度決算	平成30年度決算	増減		平成29年度決算
前期高齢者納付金	28,227 千円	192,213 千円	-163,986 千円	-85.3%	146,449 千円
後期高齢者支援金	317,665 千円	311,632 千円	6,033 千円	1.9%	319,448 千円
退職者給付拠出金	31 千円	2,841 千円	-2,810 千円	-98.9%	18,721 千円
老人保健拠出金等	1 千円	1 千円	0 千円	0.0%	3 千円
合 計	345,924 千円	506,687 千円	-160,763 千円	-31.7%	484,621 千円

\* 納付金が保険料収入に占める割合は38.4%となる。

### (4) 保健事業費

総額 55,955 千円で前年度より 1,113 千円（2.0%）の増となった。保険料収入に占める割合は 6.2%。被保険者 1 人当りの保健事業費は、(H24) 44,872 円、(H25) 34,005 円、(H26) 36,807 円、(H27) 34,233 円、(H28) 35,381 円、(H29) 35,399 円、(H30) 37,563 円、(R01) 37,782 円となっている。H25 年度より保健事業の適正化を図り大幅な事業の見直しを行った結果、同年度の保健事業費は大幅に削減された。その後は、一人当たり概ね 36,000 円前後で推移している。

	令和元年度	令和元年度	増減		平成30年度	増減	
	決算	予算			決算		
特定健診事業費	7,296 千円	7,082 千円	214 千円	3.0%	6,983 千円	313 千円	4.5%
特定保健指導事業費	2,653 千円	4,105 千円	-1,452 千円	-35.4%	3,305 千円	-652 千円	-19.7%
保健指導宣伝費	4,209 千円	8,920 千円	-4,711 千円	-52.8%	4,948 千円	-739 千円	-14.9%
疾病予防費	41,797 千円	44,143 千円	-2,346 千円	-5.3%	39,606 千円	2,191 千円	5.5%
体育奨励費	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円	
契約保養所費	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円	
合計	55,955 千円	64,250 千円	-8,295 千円	-12.9%	54,842 千円	1,113 千円	2.0%

\*詳細はP.11 第6 保健事業 ご参照

#### (5) 財政調整事業拠出金

収入項目における調整保険料に見合うもので、25,125 千円。前年度比 1,772 千円 (7.6%) 増となった。

### 3. 決算残金

#### [一般勘定]

令和元年度の収支決算残金は、122,882,353 円となった。

残金の処分については、別途積立金に 122,762,452 円を積立て、119,901 円を財政調整事業繰越金として、繰越すこととしたい。

#### [介護勘定]

令和元年度の収支決算残金は、12,128,687 円となった。

残金の処分については、準備金に 665,687 円を充当し、11,463,000 円を繰越金としたい。

\*詳細は、P.13 第7 決算残金処分 ご参照。

## 第2 庶務の概要

### 1. 事務所

所在地	備考
東京都千代田区丸の内二丁目3番2号	主たる事業所：日本郵船株式会社
一同上	従たる事業所：日本郵船健康保険組合

## 2. 組合会

開催年月日	議決又は報告事項の件名	議決又は報告事項の概要	議員の出欠状況		議決又は報告の結果	
			出席	欠席	賛	否
令和元年 7月23日	第155回 (決議事項)		20名	0名		
	1. 平成30年度収入支出決算について 2. 平成30年度事業報告について 3. 理事長専決処分事項の報告及び承認について 4. 平成30年度収入支出決算残金処分について	平成30年度収入支出決算について議決 平成30年度事業報告について議決 財産保管替: 4件、流用: 0件、 平成30年度収入支出決算残金処分について議決			20名 20名 20名 20名	0名 0名 0名 0名
令和元年 12月27日	(報告事項)		20名	0名		
	1. 健康保険組合を取巻く現状と課題について 2. 平成30年度医療費分析について 3. その他事項について					
令和元年 12月27日	第156回 (決議事項)		20名	0名		
	1. 監事選出の件				20名	0名
令和元年 12月27日	(報告事項)		20名	0名		
	1. 組合会議員の改選結果の報告及び常務理事の選任の件					
令和2年 2月19日	第157回 (決議事項)		20名	0名		
	1. 令和2年度収入支出予算について 2. 令和2年度事業計画について 3. 令和2年度保険料率について 4. 理事長専決処分事項報告及び承認について	令和2年度収入支出予算について議決 令和2年度事業計画について議決 令和2年度保険料率について議決 財産保管替: 4件につき承認 人間ドック利用規程の改定: 1件につき承認			20名 20名 20名 20名 20名	0名 0名 0名 0名 0名
令和2年 2月19日	(報告事項)		20名	0名		
	1. 健康保険組合を取巻く現状と課題について 2. 医療費分析について					

3. 議員及び理事

(1) 令和2年3月31日現在の議員及び理事数 (名)

	議員			理事			任期
	定員	現員	欠員	定員	現員	欠員	
選定	10	10	0	3	3	0	自 令和元年12月26日 至 令和3年12月25日
互選	10	10	0	3	3	0	自 令和元年12月26日 至 令和3年12月25日
合計	20	20	0	6	6	0	

(2) 令和2年3月31日現在の議員及び理事の明細

☆令和元年12月16日に議員改選を行い、以下の通り各議員を選出した。

(選定議員)

吉田 芳之  
坂本 光正  
梅原 慎史  
市原 康寛  
野間 弘之

勝部 智  
藤田 啓介  
好井千恵子  
菅 藤 仁  
藤野 智子

(互選議員)

松浦 祐一  
小西 智子  
富波 文武  
坂本 圭佑  
小林 豊

近藤 誠  
笹栗 康弘  
乗田 愛子  
松尾 知樹  
神崎 慧大

(選定理事)

吉田 芳之  
坂本 光正  
梅原 慎史

(選定監事)

市原 康寛

(互選理事)

小林 豊  
乗田 愛子  
神崎 慧大

(互選監事)

松尾 知樹



### 第3 事業主・事業所・被保険者の状況

種別		前年度3月末	本年度		本年度3月末
			増	減	
事業主数		1	0	0	1
事業所数		2	0	0	2
被保険者数	男	(12名) 1,137名	(9名) 117名	(7名) 91名	(14名) 1,163名
	女	(10名) 315名	(5名) 10名	(9名) 17名	(6名) 308名
	計	(22名) 1,452名	(14名) 127名	(16名) 108名	(20名) 1,471名
被扶養者数		1,731名	180名	159名	1,752名
介護保険第2号被保険者数		1,027名			1,062名
平均標準報酬月額	男	907,588円			907,873円
	女	738,807円			727,527円
	計	872,902円			871,140円

注 ( )内は、任意継続被保険者再掲

## 第4 保険給付の概要

種別		法定給付費							
		総額 単位:千円				被保険者一人当たり額 単位:円			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比
被 保 険 者	療養給付費	134,886	140,975	154,839	13,864	93,347	96,558	104,550	7,992
	入院時食事療養費	291	315	305	-10	201	216	206	-10
	療養費	272	328	284	-44	188	225	192	-33
	訪問看護療養費	0	0	0	0	0	0	0	0
	移送費	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷病手当金	615	442	3,997	3,555	426	303	2,699	2,396
	埋葬諸費	100	0	100	100	69	0	68	68
	出産育児一時金	5,334	7,580	4,200	-3,380	3,691	5,192	2,836	-2,356
	出産手当金	44	0	165	165	30	0	111	111
	合計	141,542	149,640	163,890	14,250	97,953	102,493	110,662	8,169
扶 養 者	家族療養費	135,481	138,056	143,648	5,592	93,758	94,559	96,994	2,435
	家族訪問看護療養費	44	0	0	0	30	0	0	0
	第二家族療養費	430	774	923	149	298	530	623	93
	家族移送費	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族埋葬費	50	0	0	0	35	0	0	0
	家族出産一時金	14,964	11,176	8,772	-2,404	10,356	7,655	5,923	-1,732
	合計	150,969	150,006	153,343	3,337	104,477	102,744	103,540	796
高齢者療養給付費		1,237	1,106	1,322	216	856	758	893	135
高額療養費		9,624	7,922	10,328	2,406	6,660	5,426	6,974	1,548
合計		303,372	308,674	328,883	20,209	209,946	211,421	222,068	10,647

種別		付加給付費							
		総額 単位:千円				被保険者一人当たり額 単位:円			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比
被 保 険 者	一部負担還元金	6,273	6,986	9,173	2,187	4,341	4,785	6,194	1,409
	訪問看護療養費付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷病手当金付加金	0	49	2,617	2,568	0	34	1,767	1,733
	延長傷病手当金付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	埋葬料付加金	150	0	100	100	104	0	68	68
	出産育児一時金付加金	650	800	650	-150	450	548	439	-109
	出産手当金付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	7,073	7,835	12,540	4,705	4,895	5,366	8,467	3,101
被 扶 養 者	家族療養付加金	4,042	6,385	5,228	-1,157	2,797	4,373	3,530	-843
	家族訪問看護療養付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族埋葬料付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族出産育児一時金付加金	1,750	1,200	950	-250	1,211	822	641	-181
	合計	5,792	7,585	6,178	-1,407	4,008	5,195	4,172	-1,023
合算高額療養費付加金		554	257	40	-217	383	176	27	-149
合計		13,419	15,677	18,758	3,081	9,286	10,738	12,666	1,928
保険給付費		316,791	324,351	347,641	23,290	219,232	222,158	234,734	12,576

## 第5 直営医療機関及び指定医療機関

### 1. 直営医療機関

名称	所在地	診療科名	診療取扱件数		
			被保険者	被扶養者	その他

### 2. 指定医療機関

名称	所在地	開設者名	診療科名	診療報酬に関する契約内容の概要
NYKグループ 健康管理センター	東京都千代田区 丸の内二丁目3番2号	日本郵船株式会社	内科	契約方式：点数単価方式 契約単価：1点単価7円 診療報酬点数表

## 第6 保健事業

### 1. 実施状況

種別	実施項目	決算額	予算額	増減	実施時期	事業内容の概要
特定健康診査事業費	特定健康診査	7,296 千円	7,082 千円	214 千円	年間	疾病予防費/人間ドック費用より特定健診部分を移管(別表ご参照)
特定保健指導事業費	特定保健指導	2,653 千円	4,105 千円	-1,452 千円	年間	外部委託業者により実施
保健指導宣伝費	笑顔 online(HP)	1,124 千円	1,310 千円	-186 千円	毎月	機関紙「笑顔」の配布を廃止。WEB費用のみ発生
	医療費通知 + WEBシステム	1,277 千円	1,256 千円	21 千円	毎月	医療費と給付金支給額を受診者に通知
	新生児雑誌	68 千円	206 千円	-138 千円	毎月	被保険者及び被扶養者の分娩者(第1子)に対し、新生児保健誌「赤ちゃん和妈妈」を配布
	電話による健康相談	319 千円	436 千円	-117 千円	随時	電話による健康相談
	心の相談ネットワーク	429 千円	561 千円	-132 千円	随時	電話及び面談によるメンタルヘルスに係る相談
	データヘルス計画関連等	844 千円	2,354 千円	-1,510 千円	随時	データヘルス計画策定に係る事業及びITCを活用した保健事業等
	保健指導	0 千円	2,000 千円	-2,000 千円	随時	指導・啓蒙活動等
その他(小冊子)	148 千円	797 千円	-649 千円	随時	保健・広報会費、パンフレット配布等	
費	小計	4,209 千円	8,920 千円	-4,711 千円		
疾病予防費	人間ドック(含むPET)	28,459 千円	28,706 千円	-247 千円	年間	被保険者及び被扶養者に対し年1回を限度に健保連契約及び組合契約ドックにて実施。年間実施者667名(昨年685名)
	婦人科ドック	675 千円	807 千円	-132 千円	年間	年間受診者数34名(昨年30名)
	被扶養者健診	11,001 千円	11,840 千円	-839 千円	年間	「けんぽ共同健診」に参加し、巡回型及び施設型にて被扶養者の健診を実施。年間実施者338名(昨年341名)
	胃健診	351 千円	720 千円	-369 千円	年間	胃の集団検診(35歳以上の被保険者。年間受診者数39名(昨年31名))
	歯科健診	984 千円	1,000 千円	-16 千円	年間	被保険者に対し、本店内にて労働健康管理協会のスタッフにより年1回実施。支店勤務者・出向者は歯科健診センター経由契約歯科医院にて実施。年間受診者数322名(昨年311名)
	インフルエンザ予防接種補助	313 千円	320 千円	-7 千円	年間	一人当たり1,000円補助。年間被補助者数313名(昨年265名)
	禁煙サポート+禁煙外来補助	0 千円	150 千円	-150 千円	年間	
	その他	14 千円	600 千円	-586 千円	年間	
費	小計	41,797 千円	44,143 千円	-2,346 千円		
合計		55,955 千円	64,250 千円	-8,295 千円		

(別表) 特定健診・特定保健指導の状況

	対象者数	受診者数	受診率(%)	積極的支援		動機付け支援		特定保健指導計	
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
被保険者	645 人	632 人	98.0%	70	11.1%	71	11.2%	141	22.3%
被扶養者	365 人	269 人	73.7%	2	0.7%	5	1.9%	7	2.6%
合計	1,010 人	901 人	89.2%	72	8.0%	76	8.4%	148	16.4%

特定保健指導終了予定者数(10月末)	人数	終了率(%)	人数	終了率(%)	人数	終了率(%)
		30	41.7%	50	65.8%	80

また、平成27年度より特定保健指導の対象者を35歳以上に拡大し、35～39歳までの特定保健指導利用者数は、積極的支援6名、動機づけ支援5名、合計11名である。

1) (第3期)特定健康診査等実施計画の初年度であった平成30年度は、受診率(90.6%)で目標値の90.0%をクリアしているが、当年度は新型コロナウイルス感染拡大による受診控え・キャンセル等により89.2%と目標値に僅かながら到達しなかった。また、特定保健指導予定実施率は54.1%であり目標値(55%)に届いていない。

2) (第3期)特定健康診査等実施計画での国の実施目標は以下の通り。(被保険者+被扶養者)

第3期 (H30～R05)	実施計画目標値		
	保険者全体	単一健保	郵船健保
特定健診実施率	70%以上	90%以上	90%以上
特定保健指導実施率	45%以上	55%以上	55%以上

## 2. 固定施設の概要

該当物件なし

## 第7 決算残金処分

### 1. 一般勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	938,191,514 円	準備金	0 円
支出決算額	815,309,161 円	別途積立金	122,762,452 円
		繰越金	0 円
		財政調整事業繰越金	119,901 円
差引残高	122,882,353 円	合計	122,882,353 円

### 2. 介護勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	98,072,040 円	準備金	665,687 円
支出決算額	85,943,353 円	繰越金	11,463,000 円
差引残高	12,128,687 円	合計	12,128,687 円

## 第8 財産の移動状況

### 1. 一般勘定

種類	前年度末現在		増	減	本年度末現在	
	数量	金額又は価格	金額又は価格	金額又は価格	数量	金額又は価格
準備金		106,402,372 円	0 円	0 円		106,402,372 円
別途積立金		724,280,963 円	122,762,452 円	0 円		847,043,415 円
退職積立金		0 円	0 円	0 円		0 円
その他	3	10,767,231 円	0 円	93,840 円	3	10,673,391 円
合計	3	841,450,566 円	122,762,452 円	93,840 円	3	964,119,178 円

### 2. 介護勘定

種類	前年度末現在		増	減	本年度末現在	
	数量	金額又は価格	金額又は価格	金額又は価格	数量	金額又は価格
準備金		16,891,079 円	665,687 円	0 円		17,556,766 円

## 第9 組合債

なし

## 第10 その他重要な事項

なし

以上のとおり報告致します。

令和2年7月21日

日本郵船健康保険組合  
理事長 日 暮 豊

# 日本郵船健康保険組合財産目録

## 1. 一般勘定

令和2年3月31日現在

種	別	数	量	金額又は価格	備	考
準備金	金員	銀行預金		103,237,372		
		基金委託金		3,165,000		
		出資金		0		
		計		106,402,372		
	有価証券	国債証券		0		
		金融債券		0		
		計		0		
合計			106,402,372			
退職積立金	金員	銀行預金		0		
	合計			0		
積立金	金員	銀行預金		847,043,415		
		国債証券		0		
	有価証券	金融債券		0		
		計		0		
合計			847,043,415			
その他の財産	土地	1		10,560,000		
	建物			0		
	器具及び機械			0		
	その他	2		113,391		
	合計	3		10,673,391		
総	計	3		964,119,178		

## 2. 介護勘定

種	別	数	量	金額又は価格	備	考	
準備金	金員	銀行預金		17,556,766			
		郵便貯金		0			
		現金		0			
		計		17,556,766			
	有価証券	国債証券			0		
		金融債券			0		
		計			0		
合計			17,556,766				